

ふるさと  
令和5年度 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ 阿久根市 ）

事業名	脇本校区子ども会球技大会	実施時期	7月30日（日）
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域子ども会でチームを作り試合に臨むことで、地域での親睦を深め、地域への所属意識を強め、郷土愛を育む。</li> <li>○ 校区の子ども会で大会を行うことで、地域子ども会ではできない活動に取り組み、より広い体験活動を行う。</li> <li>○ 感染症、熱中症の予防のため、室内で実施し、対面して対戦することがない競技を選択。</li> </ul>		
参加者	参加子ども会 6地区 参加選手（小中学生・高校生） 93名 役員 15名		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 種目はボーリング。ピンはペットボトル、球は学校のボールを使用。</li> <li>○ 1チーム、最低5人で地域ごとに編成。人数が多い地域は、チームを複数に分けて編成。 人数が足りない地域は、中学生、高校生、大人もご参加。中学生以上については、ハンデを設ける。</li> <li>○ ボーリングの回数は、1チーム、1試合10フレーム。 1フレーム、1投目でピンが全部倒れなかった場合、2投目まで投げられる。 10フレーム目も2投目まで。倒れたピンの合計本数で競う。</li> </ul>		
活動写真 [説明]	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ レーンを段ボウルで作り、投げる位置を 学年に合わせて設定。</li> <li>○ 3レーンに分かれ、チームごとに競技に取り組んだ。</li> <li>○ 力だけではピンを倒すことができないため、低学年も含めたチームが上位入賞を果たした。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>		

ふるさと  
令和5年度 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（阿久根市）

事業名	情報モラル教育（脇本小学校）	実施時期	7月7日
趣旨又は目的	情報機器，ネットの利用について，その危険性を知り，使い方について安全な使い方を学ぶ。		
参加者	○5・6年生児童 ○保護者		
活動概要	○戸高 成人先生（子どものネットリスク教育研究会主幹研究員）を講師に招き，5・6年生と保護者を対象にネット利用についての研修を行った。 ○情報機器の身体に与える影響や，利用の危険性について学び，個々の生活習慣について振り返った。		
活動写真 [説明]	<p>○体育館で実施。 プロジェクターで資料を確認しながら講義を受講。 ○保護者の方の参加もあり，家庭での生活習慣，メディアの付き合い方について振り返ることができた。</p> 		

ふるさと  
令和5年度 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名（ 出 水 市 ）

<b>事業名</b>	青少年交流事業	<b>実施時期</b>	7月21日～24日
<b>趣旨又は目的</b>	平成24年度に姉妹都市盟約を締結した大韓民国・順천시と青少年の交流を通して、異なった文化を肌で感じ、国際的な視野を養うとともに、両市の相互理解を深めることを図り次世代を担う人材育成に資することを目的とする。		
<b>参加者</b>	出水市：中学生12人，高校生1人，関係職員及び協力者 順천시：中学生13人，引率者4人		
<b>活動概要</b>	7月 5日 事前説明会 7月12日 事前研修会① 7月19日 事前研修会② 7月21日～24日 大韓民国順천시一行受入，交流 クレインパーク見学，市内観光，鶴翔祭踊り大会参加，浴衣着付け体験，牛車体験，武家屋敷見学，茶道体験，おもしろ魚学，鮎とり体験，野外炊飯		
<b>活動写真</b> [説明]			
	【事前研修会】		【鶴翔祭 踊り大会への参加】
			
	【鮎とり体験】		【茶道体験】



ふるさと  
令和5年度 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 薩摩川内市 )

事業名	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郷土芸能「みなと六尺棒踊り」伝承活動</li> <li>○小中合同PTA愛校作業 (水引校区青少年健全育成会・水引中学校)</li> </ul>	実施時期	令和5年6月～8月
趣旨又は目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 郷土に伝わる「みなと六尺棒踊り」を実際に体験し、踊りを習得することとおして郷土芸能に対する関心を高めるとともに、郷土の良さ、素晴らしさに気付かせ、郷土を愛する心情を育てる。また、保存会の方々を中心に地域の方々との触れ合いをとおして、地域の方々の子供たちに寄せる期待や思いを感じさせる機会とする。</li> <li>○ 小中合同運動会に向けて、学校の清掃を行う。大人が作業の模範を示すことで、中学生の勤労観や奉仕に対する考えの向上的変容を図る。また、大人と子供が協力しながら作業することで、コミュニケーションを図りながら地域のつながりを深め地域の力を高めてく。</li> </ul>		
参加者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ みなと六尺棒踊り 水引中学校全校生徒73人、教職員8人、「みなと六尺棒踊り保存会」会員約10人</li> <li>○ 小中合同PTA愛校作業 水引中学校職員8人、水引小学校職員9人、水引中学校生徒40人、保護者77人</li> </ul>		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ みなと六尺棒踊り                             <ol style="list-style-type: none"> <li>1 港地区に戦国時代から伝わる「みなと六尺棒踊」保存会の方々を講師に招き踊りの歴史や伝承活動について説明を聞く。</li> <li>2 生徒及び職員が、保存会の方々から指導してもらいながら踊りを体験し伝統芸能の継承・習得を図る。</li> <li>3 約10時間かけて練習した踊りを、水引小・中合同運動会で披露する。</li> </ol> </li> <li>○ 小中合同PTA愛校作業                             <ol style="list-style-type: none"> <li>1 小中合同運動会に向けて、学校敷地内の除草作業・環境美化を行う。</li> <li>2 草刈り機等を持っている大人は、土手や雑草が多いところを刈っていく。</li> <li>3 それ以外の人は、刈った草木をごみ袋に入れ、ごみステーションに運ぶ。</li> </ol> </li> </ul>		
活動写真 [説明]	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;">  <p>1年生は初めてなので、必死に覚えようとしています。</p>  <p>指導者の熱心な指導もあり、めきめきと上達しています。</p> </div> <div style="width: 48%;">  <p>9月17日(日)に行われる小中合同運動会に向けて、グラウンドの草抜きをしました。</p>  <p>普段はなかなかできない箇所も、保護者の力を借りて、きれいにしました。</p> </div> </div>		

ふるさと  
令和5年度 夏の「郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 薩摩川内市 )

事業名	灯籠作りの取組 (入来小・副田小)	実施時期	7月21日～8月21日
趣旨又は目的	入来夏祭へ向けて、祭り会場に飾る灯籠を作ることを通して、地域の行事に参加しふるさとを大切にする心情を育てる。		
参加者	入来地域の小学生・中学校 (美術部)		
活動概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 灯籠作り(各家庭で作品を仕上げる) 障子紙に下絵を描く → ペン, 色鉛筆, マジックで色を付ける→枠に張り付ける。</li> <li>○ 出来上がった作品を学校へ届ける。(各校で作品を集める。)</li> <li>○ 灯籠を会場に飾る。</li> </ul>		
活動写真 [説明]	<p>夏祭り会場 (入来グラウンド) に掲示して、夏祭りに花をそえることができた。子どもたちが心を込めて作った灯籠に夏の終わりを感じた幸いです。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div>		

令和5年度 夏の「<sup>ふるさと</sup>郷土に学び・育む青少年運動」における特色ある取組

市町村名 ( 長 島 町 )

<p>事業名</p>	<p>御八日踊り</p>	<p>実施時期</p>	<p>8月5日・7日・8日</p>
<p>趣旨又は目的</p>	<p>御八日踊り奉納</p>		
<p>参加者</p>	<p>川床上・川床中・川床下・小坂在住の中学生のうち、希望者15人</p>		
<p>活動概要</p>	<p>御八日踊りは、永禄8年（1565年）非業の最期をとげた島津常陸守忠兼の霊を慰めるため踊りを奉納したのが始まりと言われている。川床上・川床中・川床下・小坂の4公民館主催の行事である。</p> <p>8月5日に地域の方へのお披露目会、前日（7日）に打ち鳴らし、当日（8日）は4箇所「本踊り・庭納め」の踊り奉納を行った。</p>		
<p>活動写真 [説明]</p>	<div style="text-align: center;">  <p>お披露目会</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>御八日踊り当日</p> </div>		